

目次

要約	1
第1章 背景と目的	3
第2章 活動組織及び活動計画	5
2-1 活動組織	5
2-1-1 課題代表者	5
2-1-2 課題実施者及び課題協力者	5
2-1-3 海外支援ニーズ現地調査担当者	5
2-1-4 キーワード選定委員	6
2-2 活動期間	6
2-3 活動日程	7
2-4 成果物	7
2-5 活動資金	7
第3章 農学知的支援ネットワーク	9
3-1 設立の背景	9
3-2 農学知的支援ネットワークの制度設計	10
3-3 農学知的支援ネットワークの機能と役割	12
3-4 これまでの活動内容ーモデル事業としての試みー	15
3-5 農学知的支援リソース・ニーズデータベース構想	20
第4章 国内農学知的支援リソースと海外農学知的支援ニーズ Web 調査	23
4-1 背景と目的	23
4-2 昨年度実施の調査からの反省点	23
4-3 方法	24
4-4 調査の実施	33
第5章 国内農学知的支援リソース Web 調査結果報告	35
5-1 記述統計	35
5-1-1 有効回答数	35
5-1-2 回答者内訳	35
5-2 国内リソース調査	36
5-2-1 リソース活用に対する意欲	36
5-2-2 リソースの種別	36
5-2-3 活動計画の種別	36
5-2-4 活動計画の対象地域	37
5-2-5 オーガナイザー/スポンサーとの連携状況	39

5-3 国内リソース領域分布についての分析結果	40
5-3-1 バイオサイエンス領域における知的支援リソースの特徴	43
5-3-2 環境領域における知的支援リソースの特徴	44
5-3-3 農業・農村インフラ領域における知的支援リソースの特徴	46
5-4 農学知的支援ネットワーク参加大学の分析事例	47
5-4-1 モデル分析1「日本大学が保有するリソース」	48
5-4-2 モデル分析2「筑波大学が保有するリソース」	49
5-4-3 モデル分析3「名古屋大学が保有するリソース」	51
5-4-4 モデル分析3「九州大学が保有するリソース」	52
5-5 まとめ	54
第6章 海外農学知的支援ニーズ Web 調査結果報告	57
6-1 記述統計	57
6-1-2 有効回答者数	57
6-1-2 回答者内訳	57
6-2 海外ニーズ調査	59
6-2-1 希望する活動種別	59
6-2-2 知的支援ニーズの領域	60
6-3 各領域におけるニーズの特徴	60
6-3-1 バイオサイエンス領域における知的支援ニーズの特徴	60
6-3-2 家畜生産領域における知的支援ニーズの特徴	62
6-3-3 作物生産領域における知的支援ニーズの特徴	64
6-3-4 環境領域における知的支援ニーズの特徴	66
6-3-5 農業・農村インフラ領域における知的支援ニーズの特徴	68
6-4 国別ニーズ調査と国内リソースとのマッチング分析結果	70
6-4-1 インドネシアにおける知的支援ニーズの特徴	70
6-4-2 ウガンダにおける知的支援ニーズの特徴	73
6-4-3 ガーナにおける知的支援ニーズの特徴	76
6-4-4 ケニアにおける知的支援ニーズの特徴	79
6-4-5 タンザニアにおける知的支援ニーズの特徴	82
6-4-6 ブルキナファソにおける知的支援ニーズの特徴	85
6-4-7 バングラディッシュにおける知的支援ニーズの特徴	88
6-5 領域別ニーズと国内リソースとのマッチング分析結果	91
6-5-1 農業・農村インフラ領域のマッチング	92
6-5-2 バイオサイエンス領域のマッチング	92
6-5-3 環境領域のマッチング	93
6-5-4 作物生産領域のマッチング	93

6-6 まとめ	94
第7章 農学知的支援ニーズ現地調査報告	97
7-1 海外ニーズ調査一覧	97
7-2 海外ニーズ調査報告	100
7-2-1 ケニア・タンザニア	100
7-2-2 ガーナ・ケニア・ウガンダ	108
7-2-3 インドネシア	118
7-2-4 インドネシア	124
7-2-5 インドネシア	129
7-2-6 インドネシア	134
7-2-7 マレーシア	141
7-2-8 タイ・カンボジア・ラオス	149
7-2-9 中国	157
7-2-10 中国・ベトナム	161
7-2-11 ミャンマー	168
7-3 まとめ	180
第8章 総括	183
8-1 農学知的支援ネットワーク活用によるプロジェクト形成方針	183
8-2 農学知的支援ネットワーク活用によるプロジェクト形成の留意点	184
8-3 農学知的支援ネットワーク形成事業の展開可能性	185
附録	186
附録1 国内リソース調査アンケートフォーム日本語版	186
附録2 海外リソース調査アンケートフォーム英語版	195
附録3 海外ニーズ調査アンケートフォーム	200
附録4 海外大学のニーズ詳細分析サンプル	204
附録5 キーワードとその定義	205
附録5 分析方法についての簡潔な解説—数量化 III 類—	210
農学知的ネットワーク関連大学・機関の文中索引	212

図表目次

第3章

第1図 専門機関単位でのネットワークと帯状の国際協力活動イメージ	10
第2図 農学知的支援ネットワークを介した専門機関との連携モデル	11
第3図 我が国の大学と JICA の間で交わされた法人契約件数の推移	14
第4図 農学知的支援ネットワークに期待される機能とメリット	15

第5図	農学知的支援ネットワークに期待すること	17
第6図	オープンフォーラム開催告知ポスター（含プログラム概要）	18
第7図	農学知的支援ネットワークの活動計画	19
第8図	農学知的支援ネットワーク事務局/運営委員会の機能	20
第9図	ネットワーク型データベースの構想	21
第10図	ネットワーク型データベースの構想	22

第1表	農学知的支援ネットワーク参加機関名一覧	17
-----	---------------------	----

第4章

第11図	昨年度のWeb調査インターフェース（キーワード選択画面）	28
第12図	本年度のWeb調査インターフェース（キーワード選択画面）	28

第2表	専門領域名称の一覧	25
第3表	リソース/ニーズ活動種別一覧	26
第4表	オーガナイザー・スポンサー一覧	27
第5表	キーワード一覧	29
第6表	リソース領域分類一覧	33

第5章

第13図	回答の対象となったリソースの種別	36
第14図	回答の対象となったリソースの活用に対する意欲	37
第15図	回答の対象となった活動の種別	37
第16図	回答の対象となったリソースの活用を希望する地域	38
第17図	回答の対象となったリソースの活用を希望する国	38
第18図	バイオサイエンス領域のキーワードプロット図	44
第19図	環境領域のキーワードプロット図	45
第20図	農業・農村インフラ領域のキーワードプロット図	47
第21図	日本大学のリソースプロット図	49
第22図	筑波大学のキーワードプロット図	50
第23図	名古屋大学のキーワードプロット図	52
第24図	九州大学のキーワードプロット図	54

第7表	本年度の回答機関一覧	35
第8表	オーガナイザー/スポンサーと連携を結んだ活動の対象地域	39
第9表	オーガナイザー/スポンサーと連携を結んだ活動の活動種別	39
第10表	キーワードの被選択回数（アルファベット順）	41

第6章

第25図	回答の対象となった活動種別	59
第26図	回答の対象となったニーズの領域	60
第27図	バイオサイエンス領域のキーワードプロット図	62
第28図	家畜生産領域のキーワードプロット図	63
第29図	昨年度家畜生産領域のキーワードプロット図	64
第30図	作物生産領域のキーワードプロット図	65
第31図	昨年度作物生産領域のキーワードプロット図	66
第32図	環境領域のキーワードプロット図	67
第33図	農業・農村インフラのキーワードプロット図	69
第34図	インドネシアにおける農学知的支援ニーズのキーワードプロット図	71
第35図	インドネシアにおけるニーズと我が国の農学知的リソースマップ	72
第36図	ウガンダにおける農学知的支援ニーズのキーワードプロット図	73
第37図	ウガンダにおけるニーズと我が国の農学知的リソースマップ	75
第38図	ガーナにおける農学知的支援ニーズのキーワードプロット図	77
第39図	ガーナにおけるニーズと我が国の農学知的リソースマップ	78
第40図	ケニアにおける農学知的支援ニーズのキーワードプロット図	80
第41図	ケニアにおけるニーズと我が国の農学知的リソースマップ	81
第42図	タンザニアにおける農学知的支援ニーズのキーワードプロット図	83
第43図	タンザニアにおけるニーズと我が国の農学知的リソースマップ	84
第44図	ブルキナファソにおける農学知的支援ニーズのキーワードプロット図	86
第45図	ブルキナファソにおけるニーズと我が国の農学知的リソースマップ	87
第46図	バングラディッシュにおける農学知的支援ニーズのキーワードプロット図	89
第47図	バングラディッシュにおけるニーズと我が国の農学知的リソースマップ	90
第48図	農業・農村インフラ領域のマッチング状況	92
第49図	バイオサイエンス領域のマッチング状況	92
第50図	バイオサイエンス領域のマッチング状況	93
第51図	環境領域のマッチング状況	93
第52図	作物生産領域のマッチング状況	94

第8章

第53図	マッチングの最適解提案のための作業フロー	182
------	----------------------	-----

附録

第 54 図	Sokoine University of Agriculture (タンザニア) のニーズ	204
第 55 図	数量化理論Ⅲ類による分析のプロット図サンプル	211
第 11 表	キーワードとその定義一覧	205
第 12 表	自分との比較基準	210
第 13 表	喚起される感情一覧	210